

# 平成 29 年度事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人本庄国際奨学財団

# 事業報告書

(第22期：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

## 概要

平成29年度は外国人留学生35名、日本人国内大学院生8名、海外留学日本人大大学院生20名、海外奨学金プログラム16名、「食と健康」研究助成金対象者6名に対して奨学金および研究助成金の支給を行った。外国人留学生および日本人国内大学院生と毎月面接を行い、研究の進捗状況について報告を受け生活上の悩みなどについてアドバイスを行った。多様な国籍の留学生を採用し、日本人大大学院生も含めた交流の場を提供した。またOB,OGと現役の奨学生との交流事業に引き続き力を入れ、交流イベントを開催している。

平成23年3月11日の東日本大震災の被災学生に対する奨学援助事業は、引き続き、東北大学、福島大学、岩手大学、福島県立医科大学、岩手県立大学の5つの大学に対して合計2,300万円の義援金寄付を行った。また、被災地の仮設住宅住民を訪問し、ペットボトル飲料をお届けするボランティア活動（通称・水ボラ）を2回行った。

平成30年度第22期奨学生には外国人留学生789名、日本人の国内大学院生プログラムには289名の応募があった。「食と健康研究助成金プログラム」には45件の応募があった。選考委員の厳正な書類審査と、面接審査を経て外国人留学生15名、日本人大大学院生7名、研究助成金6名、アメリカ国内での5つの奨学金プログラムにおける採用16名、合計44名の新規採用を行った。

平成29年度第21期海外留学日本人大大学院生の募集選考は、平成29年2月～平成29年4月に申請書受付、平成29年7月7日に面接選考、および最終選考会議を行い、平成29年9月より奨学金を支給開始した。応募者211名、新規採用7名であった。

平成29年8月19日～20日には、設立20周年記念国際シンポジウムを開催し、600名以上の奨学生OB/OGのうち58か国から230名が参加した。

学生寮は、平成29年10月に竣工し、平成30年4月の開寮にむけて準備を行った。

## A 事業実績

平成 29 年度に実施した事業の詳細は次のとおりである。

### 1. 奨学金支給事業

#### (1) 奨学金支給

平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに奨学生 63 名に対して 1 人当たり月額 15 万円から 20 万円の奨学金援助を行った。海外プログラムで選ばれた奨学生に対しては、各プログラムにおける選考委員会で決定された額（1 プログラムあたり総額 30,000US ドル）を支給した。

\*平成 29 年度奨学生一覧(添付 1)、平成 29 年度 海外プログラム奨学生一覧(添付 2)を参照。

#### (2) 平成 29 年度「食と健康」研究助成金の支給

「食と健康」研究助成金対象者 6 名に対して研究助成金の支給を行った。

\*研究助成金対象者一覧(添付 3)を参照。

平成 27～28 年度の「食と健康」研究助成金受賞者 3 名による研究成果報告会を開催した。

日時：平成 29 年 10 月 27 日（金）

場所：グランドプリンスホテル高輪

参加者：研究助成金選考委員、研究助成金受賞者、奨学生、株式会社伊藤園中央研究所研究員、財団職員合計 27 名

#### (3) 東日本大震災被災学生に対する奨学義援金

東日本大震災で被災した学生に対する奨学金のため、東北 3 県の大学に義援金を贈った。大学と金額は以下のとおりである。

東北大学 700 万円、福島大学 500 万円、福島県立医科大学 300 万円、岩手大学 500 万円、岩手県立大学 300 万円

#### (4) 個別面談等

毎月、公益財団法人本庄国際奨学財団の事務局において個別の面談を行い、奨学生から研究の進捗状況の報告を受け、生活上の悩み事などの相談に乗りアドバイスを行った。

#### (5) 研修旅行

株式会社伊藤園相良工場、中央研究所、浜岡工場、株式会社ホテイフーズコーポレーション富士川工場を見学し、茶葉の製造、飲料のボトリングを見学。

日時：平成 29 年 6 月 16 日（金）～6 月 17 日（土）

参加者：奨学生、OB/OG、財団職員合計 18 名

(6) OB会、交流会等の開催

OB/OGと現役奨学生との交流を深めるため、イベントを開催した。

① 博士論文発表会

平成28年度卒業生による修士・博士論文発表会を開催した。

日時：平成29年5月27日（土）午後4時00分～午後6時40分

場所：渋谷エクセルホテル東急

参加者：奨学生、OB/OG、財団職員 合計約50名

② 20周年記念国際シンポジウムの開催

設立20周年を記念し、OB/OGと現役奨学生との交流を深めるため、国際シンポジウムを開催した。

日時：平成29年8月19日（土）～8月20日（日）

場所：東京国際交流館プラザ平成（国際シンポジウム会場）

グランドプリンスホテル新高輪（20周年記念式典会場）

参加者：OB/OG、奨学生、役員、来賓、スタッフの伊藤園及び  
関連会社社員 合計約400名

③ 忘年会

日時：平成29年12月27日（水）午後5時00分～午後7時00分

場所：ハイアットリージェンシー東京

参加者：奨学生、OB/OG、その家族、財団役職員 合計約90名

④ 歓送迎会および研究助成金授賞式

日時：平成30年3月27日（水）午後5時00分～午後7時00分

場所：ハイアットリージェンシー東京

参加者：奨学生、OB/OG、その家族、財団役職員 合計約100名

(7) 東日本大震災被災地におけるボランティア活動（通称・水ボラ）

陸前高田市の仮設住宅住民を訪問し、ペットボトル飲料をお届けするボランティア活動を2回開催した。

(8) 募集・選考

① 平成29年度第21期海外留学日本人大学院生奨学金プログラム

i) 日程

・平成29年1月1日

ホームページに募集要項掲載

・平成29年2月1日～平成29年4月30日

申請書受付

・平成29年5月1日～平成29年6月30日

第一次書類選考

・平成29年7月7日

#### 第二次面接選考および最終選考会議

- 平成 29 年 7 月 28 日  
理事会において最終選考結果を承認
  - 平成 29 年 7 月 31 日  
ホームページに最終結果を発表
  - ii) 応募状況および選考結果  
応募者総数：211 名  
選考結果：平成 29 年度奨学生一覧（添付 1）を参照。
- ② 平成 30 年度第 22 期外国人留学生奨学金、第 13 期国内日本人大学生奨学金、および第 6 期「食と健康」研究助成金プログラム
- i) 日程
  - 平成 29 年 8 月 1 日  
ホームページに募集要項掲載および主な大学、国立研究所等へ募集要項を配布
  - 平成 29 年 9 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日  
申請書受付。
  - 平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日  
第一次書類選考。
  - 平成 30 年 2 月 7 日  
研究助成金一次面接を行い、選考委員会による第二次面接呼出者を決議。
  - 平成 30 年 2 月 13 日および平成 29 年 2 月 16 日  
奨学生選考面接および研究助成金二次面接。
  - 平成 30 年 3 月 5 日  
選考委員会で最終選考結果を決議。
  - 平成 30 年 3 月 6 日  
理事会において最終選考結果を承認
  - 平成 30 年 3 月 31 日  
ホームページに最終結果を発表
  - ii) 応募状況および選考結果  
応募者総数：1,123 名（外国人 789 名、日本人 289 名、助成金 45 名）  
選考結果：平成 30 年度奨学生および研究助成金対象者一覧（添付 4）を参照。

#### (9) 学生寮

平成 29 年 10 月に竣工し、平成 30 年 4 月 1 日運営開始に向けて準備を行った。

## B 処務の概要

### 1. 会議

#### 【理事会】

##### (1) 第1回定時理事会

書面による決議

決議があったとみなされた日：平成29年6月9日(金)

議案：

第1号議案：平成28年度事業報告書及び収支決算書の承認の件

第2号議案：平成29年度株式会社伊藤園株主総会における議決権行使の件

第3号議案：平成29年度海外プログラム(ニューヨーク日系人協会奨学金)

選考結果の承認の件

以上すべて原案通り可決承認された。

##### (2) 第1回臨時理事会

書面による決議

決議があったとみなされた日：平成29年7月28日(金)

議案：

第1号議案：平成29年(第21期)海外留学日本人大学院生奨学生選考結果承認の件

第2号議案：Honjo-Professor Lewis (USC, IBEAR)奨学金プログラム奨学生選考結果承認の件

以上すべて原案通り可決承認された。

##### (3) 第2回定時理事会

開催日：平成30年3月6日(火)午後5時00分～午後5時35分

開催地：ザ・キャピトルホテル東急「桐の間」

出席者：理事7名および監事2名、評議員3名

議長：理事長 本庄照子

議案：

第1号議案：平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)事業計画書および収支予算書の承認の件

第2号議案：20周年記念行事積立金の残余金の取り崩しの件

第3号議案：平成30年度奨学生および研究助成金選考結果の承認の件

第4号議案：理事候補者名簿承認の件

第5号議案：選考委員選任の件

第6号議案：財団内部規程の変更及び新設の件

第7号議案：平成30年度第1回定時評議員会招集の件

以上すべて原案通り可決承認された。

報告事項 1 : 20 周年記念行事内容の総括について  
報告事項 2 : 学生寮の運営開始について  
報告事項 3 : 平成 29 年度奨学生卒業生の報告  
報告事項 4 : 理事長及び常務理事の業務の報告  
以上が報告された。

#### 【評議員会】

##### (1) 第 1 回定時評議員会

開催日 : 平成 29 年 6 月 27 日 (火) 午後 5 時～午後 5 時 35 分

開催地 : ザ・キャピトルホテル東急「桐の間」

出席者 : 評議員 12 名、理事 8 名、監事 2 名

議長 : 本庄大介

議案 :

第 1 号議案 : 平成 28 年度事業報告書及び収支決算書の承認の件

第 2 号議案 : 平成 28 年度理事及び監事の報酬額の承認の件

第 3 号議案 : 評議員会議事録署名人選任の件

以上すべて原案通り可決承認された。

報告事項 1 : 本庄国際奨学財団設立 20 周年記念行事について

報告事項 2 : 学生寮改修工事の進捗状況と開寮に向けた今後の予定について

報告事項 3 : 経済的困難性を有する学生への奨学金プログラム創設について

#### 【選考委員会】

##### (1) 第 1 回奨学生選考委員会

書面による決議

決議があったとみなされた日 : 平成 29 年 7 月 14 日(金)

選考委員長 : 本庄大介

議案 :

第 1 号議案 : 平成 29 年度(第 21 期)海外留学日本人大学院生奨学生選考の件

第 2 号議案 : Honjo—Professor Lewis (USC,IBEAR) 奨学金プログラム奨学生選考の件

選考委員による書類選考を経て面接選考が行われ、平成 29 年度奨学生一覽(添付 1) のとおり合格者が決定された。

##### (2) 研究助成金選考委員会

開催日 : 平成 30 年 2 月 7 日 (水) 午後 3 時 30 分～午後 4 時 00 分

場所 : TKP 東京駅前カンファレンスセンター

出席者 : 選考委員長 近藤和雄

選考委員 合田敏尚、提坂裕子

事務局 松本功一、河島伊都子

議 題：平成 30 年度食と健康研究助成金プログラム助成対象者の選考の件  
(3) 第 2 回奨学生選考委員会

書面による決議

決議があったとみなされた日：平成 30 年 3 月 5 日(月)

選考委員長：本庄大介

議 案：

第 1 号議案：平成 30 年度(第 22 期)外国人留学生奨学生選考の件

第 2 号議案：平成 30 年度(第 13 期)国内日本人大学院生奨学生選考の件

第 3 号議案：海外奨学金プログラム奨学生選考の件

選考委員による書類審査を経て選考委員長による面接選考を行い、平成 30 年度奨学生および研究助成金対象者一覧（添付 4）のとおり合格者が決定された。

(4) 理事・評議員選定委員会

書面による決議

決議があったとみなされた日：平成 30 年 3 月 5 日（月）

議案

第 1 号議案：理事・評議員候補者選定の件

以上すべて原案通り可決承認された。

#### C 登記

東京法務局北出張所に対し、次の登記を行った。

(1) 平成 29 年 12 月 28 日 建物表示変更更正登記

#### D 届出および申請

内閣総理大臣に対し、次の届出および申請を行った。

(1) 平成 29 年 6 月 30 日 平成 28 年度事業報告書等の提出

(2) 平成 30 年 3 月 26 日 平成 30 年度事業計画書等の提出



平成 29 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので事業報告に関する附属明細書を作成しない。

なお、個人情報保護法に基づき、下記の添付資料は公開しない。

- ・平成 29 年度奨学生一覧（添付 1）
- ・平成 29 年度海外プログラム奨学生一覧（添付 2）
- ・研究助成金対象者一覧（添付 3）
- ・平成 30 年度奨学生および研究助成金対象者一覧（添付 4）

以上

平成 30 年 4 月  
公益財団法人本庄国際奨学財団